

First 5 minutes.....

RRS

(Rapid Response System)

「何かおかしい……」 その時、何かが始まっている

急変の兆候を早期に把握し、適切に対処することで、患者の急変、特に院内心肺停止を回避し、予後を改善するシステムが RRS です。

小さな兆候も見逃さず、的確に臨床判断し、報告することで「急変をいかに回避」できるか。ベッドサイドが鍵を握っています。

まずは、日々の現場からはじめてみませんか？

～～セミナー講師～～

RRS トレーニングの第 1 人者

武田 聡先生

東京慈恵会医科大学 救急医学講座 教授

日時：2017 年 2 月 27 日（月）18：30～20：30（受付 18：00）

場所：おきなわクリニカルシミュレーションセンター TEL.:098-895-1220

西原町字上原 207（琉球大学医学部敷地内）* 駐車場はセンター周辺をご利用ください

参加対象者：沖縄県内医療従事者（医師、看護師など） **参加費**：無料

定員：先着 70 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

お申し込み方法：おきなわクリニカルシミュレーションセンターHP 又は FAX

① <http://okinawa-clinical-sim.org/>「RRSお申し込みフォーム」より

② 「RRS Fax 用お申込書」より⇒ FAX 番号 098-895-1229



主催：おきなわクリニカルシミュレーションセンター



琉球大学医学部附属病院
安全管理対策室

セミナー参加申込書【Fax 用】

「患者安全のためのRapid Response Systemの取り組み」

平成29年2月27日(月)18:00受付18:30開始

申込先:おきなわクリニカルシミュレーションセンター

FAX:098-895-1229

ふりがな			
氏名			
勤務先名称			
部署名			
職種(医療従事者) (○をしてください)	看護師 ・ 医師 ・ 歯科医師 ・ 薬剤師 検査技師 ・ リハビリスタッフ ・ 介護士 その他(ご記入: _____)		
電話番号	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 所属先	携帯番号 (緊急連絡用)	
Fax番号			
メールアドレス			

～ アンケートにご協力ください ～

1. RRS(Rapid Response System)の事を聞いたことはありますか？

ある なし

2. 貴医院でRRS(Rapid Response System)を行っていますか？

ある なし

3. RRS(Rapid Response System)に参加したことがありますか？

ある なし

いつ、どこで (あると答えた方のみ)

--

3. 今後あると良いワークショップ

--

定員に達し次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。(TEL:098-895-1220)